

# 49 国産早生樹種センダン板材の販売 に向けたグレーディングの試行



WebA<sup>°</sup>-ジ<sup>°</sup>

## 技術のポイント

家具・内装業界において国産広葉樹材が普及しない一因として、利用者の観点に立った広葉樹板材の国内共通の品質基準がなく、板材製品として流通しないことが挙げられます。そのため、広葉樹板材のグレード分けの有効性について検討するため、早生樹種センダンをモデルケースとして、板材のグレーディング基準試案を設定し、一大家具産地である福岡県大川地域において、板材をグレードに基づき試験販売する実証実験を実施しました。

## 連携・橋渡しの方向

グレーディング基準試案及び実証結果は、リーフレットにまとめ森林総合研究所ホームページ上で、一般に公開しております。

## 詳細情報

・リーフレット：

<https://www.ffpri.affrc.go.jp/pubs/chukiseika/5th-chuukiseika29.html>

## 担当者

木材加工・特性研究領域・杉山真樹



図1 リーフレット「センダン板材のグレーディングの試み  
- 国産広葉樹材の流通に向けて -」

広葉樹材流通の現状に関する調査結果、センダン板材を用いた家具用板材品質評価実験、これらを踏まえて作成したグレーディング基準(試案)および実証実験の結果を紹介しています。

## 謝辞

本研究の一部は、生研支援センター・イノベーション創出強化研究推進事業「早生樹等の国産未活用広葉樹材を家具・内装材として利用拡大するための技術開発(課題番号04012B2)」(R4～R6)により実施しました。

## 森林産業実用化カタログ2025



### お問合せ先

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所  
社会実装推進・知財戦略室

E-mail: [sangaku@ffpri.affrc.go.jp](mailto:sangaku@ffpri.affrc.go.jp)

URL: <https://www.ffpri.affrc.go.jp/sangakukan/index.html>